

令和 4 年 1 月 28 日
気象庁情報基盤部

配信資料に関するお知らせ

～ひまわり8号から9号への観測運用衛星切替について～
(配信資料に関する仕様No. 13901関連)

気象庁は、平成 27 年 7 月にひまわり 8 号の観測運用を開始し、平成 29 年 3 月にひまわり 9 号の待機運用を開始しました。ひまわり 8 号・9 号は 2 機合わせて令和 11 年度までの約 15 年間運用を行う計画であり、令和 4 年 12 月頃に役割を交代して、観測運用衛星をひまわり 8 号からひまわり 9 号に切り替える計画です。切替の具体的な日時等詳細については、決まり次第（秋頃）、別途お知らせします。

なお、観測運用衛星の切替の前後で、提供するプロダクトの性質や配信頻度等に違いはありませんが、下記のとおり、一部プロダクトのファイル名等に形式的な変更が生じます。配信資料に関する仕様 No. 13901 第 1 部も合わせてご参照ください。

記

交代に伴う形式的な変更点

ひまわり 8 号から 9 号への観測運用衛星切替に伴い、以下のとおり、ひまわり標準データ、NetCDF データ及び PNG 形式画像データのファイル名等に変更があります。

プロダクト名	項目	ひまわり 8 号観測時	ひまわり 9 号観測時
ひまわり標準データ	ファイル名	「衛星名」が「H08」	「衛星名」が「H09」
	ヘッダーブロック 「#1 基本情報ブロック」	「5 衛星名」が 「Himawari-8」	「5 衛星名」が 「Himawari-9」
		「20 ファイル名」で 「衛星名」が「H08」	「20 ファイル名」で 「衛星名」が「H09」
NetCDF データ	ファイル名	「衛星名」が「H08」	「衛星名」が「H09」
PNG 形式画像データ	ファイル名	「衛星名」が「H08」	「衛星名」が「H09」

なお、HRIT 形式データ、JPEG 画像、広域雲画像情報、高分解能雲情報、改良型雲量格子点情報及び従来型雲量格子点情報については、変更はありません。